

生活支援サポーターとは？

ヘルパーの資格を持っていなくても、標準型訪問サービスに従事し、支援が必要な方に対して、掃除・洗濯などの軽易な生活援助サービスを提供することができます。

なぜ生活支援サポーターが必要なの？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送りたいと思っても、「足が痛くてゴミを1階の集積場まで持って下りれない…」 「重いからお米を買いに行けない…」などの困りごとを抱えている高齢者の方がたくさんいらっしゃいます。

しかしながら、生活支援サポーターがゴミ捨て、買い物、掃除などの軽易なお手伝いをすることで、引き続き住み慣れた地域で暮らし続けることができます。



こんな方にオススメ

- ☒ 介護の仕事に興味がある
- ☒ ボランティアをはじめたい
- ☒ すきま時間に何かしたい
- ☒ 地域での絆を深めたい
- ☒ ちょっとしたお手伝いで地域に貢献したい
- ☒ 生きがいを見つけたい
- ☒ 特技を活かしたい



尼崎市社会福祉協議会大庄支部 生活支援コーディネーターからひとこと

社協大庄むすぶグループは地域の福祉協会（自治会）の事務局として、福祉協会と協力しながら、住み慣れた地域で安心して過ごすことのできる社会の実現に向け、日々活動しています。

大庄地区は市内で特に高齢化率が高く、生活の困りごとを抱えながら暮らしている方もいらっしゃいます。私たちは、そうした方々への直接支援だけでなく、その方の暮らしを支え合える地域づくりを進めています。

もし、「何かしたいけど、何から始めたらいいかわからない」などありましたら、ぜひ私たちへご相談ください。また既に活動されている方も当研修を受けることで新たな学びを得られるかもしれません。

一緒に地域づくり、しませんか？

大庄地区活動者Nさんの声

活動内容：ゴミ出し・電球取り換え

ちょっとしたお手伝いでも、皆さんからもらえる感謝の聲があたたかく、嬉しい気持ちになります。



講師紹介

- 1 講義の重要なポイント
- 2 受講者にひとこと

岡田久子氏 onlyone 代表

「制度理解」「チームケア」「職務の理解」(各 60 分)
「老化と疾病についての理解と介護予防」(150 分)



- 1 制度や疾患など難しく感じる事も多くあるかと思いますが、利用者さんやサポーターさんを守る大切な事でもありますので苦手と感じないようお伝えしたいと考えております。
- 2 利用者さんの一番身近な最強の味方になっていただきたいです。

稲松真人氏

兵庫県対人援助研究所 主宰

「本人や家族とのコミュニケーション」(180 分)



- 1 「社会福祉とは？」というところから、「対人援助」という「人間関係」におけるコミュニケーションについて、学びたいと思います。
- 2 あまり難しく考えず、研修を前向きに楽しむ姿勢を大切に。知識をインプットするだけでなく「考える」ということを意識してください。

中林弘明氏

株式会社シルバージャパン
代表取締役

「自立支援の理論と実践」(120 分)



- 1 超高齢社会に向けて、自立した生活とは、支援をするってどんな支援のことなのか等、介護保険制度から実践について、また、歳を老いても、元気で健康長寿を目指すポイントを学んでいただきます。
- 2 尼崎市で介護保険制度開始から 24 年間ケアマネジャーとして関わってきた経験を通して、わかりやすくお話しします。

太田吉彦氏

(ビデオ講義・テキスト監修) 太田川口法律事務所 弁護士
成年後見等支援センター職員

「高齢者等の尊厳の保持」(120 分)



- 1 私たちの国、日本の法律の「King of Kings」は「憲法」です。では、その憲法の「King of Kings」は何なのか、皆様ご存じですか？それは、第 13 条（幸福追求権）です。
- 2 お世話する人もされる人も（この講習に参加する方もされない方も）、今より、ほんのわずかでも、「幸福」を「感じ」られれば良いがなぁ、と思います。

あま社協ホームヘルプサービスセンター管理者、他
「尼崎市の現状」(60 分)

